

# 2026年度 中国地区ダートラ部会 #2 議事録

記 楠(INDY)

## 【日時場所】

2026/3/8(日) 15 : 55～ テクニクスステージタカタ ブリーフィング会場

## 【参加クラブ】(クラブ略称のみ記載、順不同、敬称略)

MCCS、Y.C、E.B、SPIRIT、ASCI山陰  
YUAC、CCM、ACA、TBR、INDY、HUMC、オレンジ

## 【議題】

### 1. TESTAでの練習会の基本ルールの見直しについて

部会に対し提案のされた内容を本議事録に添付する  
添付資料を確認頂きつつ、各部会員からの意見を募り  
今後の部会で審議を継続する。

### 2. 来年度の以降のクラス分けについて

NPSA、NSAのクラスについて細分化を求める意見がある。  
半面、イベント全体ではクラス削減の必要性もあるため  
各クラスの参加台数の推移や当該クラス参加者の意見を確認しながら  
今後の部会で審議を継続する。

### 3. その他

審議事項なし

以上

JMRC 中国ダートラ部会  
並びに練習会主催予定クラブ宛

2026/03/04  
TBR/X-KAHT  
河田 富美男

### JMRC 中国ダートトライアル部会練習会での安全対策について

本意見書は、JMRC 中国ダートトライアル部会下にてテクニクステージタカタで開催するダートトライアル練習会での安全対策について、河田の意見をまとめたものである。

本書をたたき台として、練習会での安全対策について部会及び主催されるクラブ含めてより闊達な議論が交わされ、柔軟かつ参加者、主催者、コースオーナーそれぞれが納得し安全な練習会運営がされることを望む

#### 目的：

練習会時の安全対策、特に練習走行中のコース内での車両同士の事故を防ぐことを目的とし、そのための施策案をいかに記す。

#### 対象：

練習走行中のコース内での車両同士の事故を防ぐための施策

#### 背景：

JAF 公認競技時とは異なり、練習会開催に対しては十分なオフィシャル人員を配備して開催することは非常に困難である。限られた人員の中でも安全な運営ができるよう、必要最低限の安全対策が求められる。

またこの対策を準拠することで、最低限の安全対策をカバーした上で練習走行の出走とオフィシャル兼任も含めて主催者が柔軟にオフィシャル体制を作ることができるようにしていきたいのが今回提起した背景である

#### 安全対策

##### ● 共通項目

- コース管制は車両走行中、その車両の動きを常に監視していること
  - ◇ できる限りコントロールタワーに配置し、全体を見渡せられる環境に置く
  - ◇ コントロールタワー以外で管制を行う場合には、ブラインドになる箇所にはコースポスト要員を配置し、無線によりクラッシュ等発生した時の状況を把握できるようにすること。
  - ◇ 今後監視カメラ等の設備を使用した監視体制も検討していけるといいな
- 次走者のスタートは、必ずコース管制により以下に示す安全確認を行った後、コース管制からの指示によりスタータがスタート合図すること。スタータの独

自判断では行わない

- ◇ スタート要員は管制からの指示を受けた後、出走ゼッケン及び出走報告を無線にて返答すること
- コースポスト要員はあらかじめ自身の担当範囲を把握し、その範囲内でトラブルが発生した場合には
  - ◇ 直ちに赤旗を(後続の車両に見える形で)提示する
  - ◇ 無線にて管制にトラブル発生 of 報告を行う
    - 例：ポスト\*\*\*、クラッシュです。クルマ動きません、後続止めてください(無線で話すときにはまずポストから言い出すこと。1ポストという言い方では無線トークボタンの反応によりポスト番号が切れる恐れがある)
  - ◇ ポスト要員自身の判断で決して動かない。必ずコース管制からの安全確認の元にトラブル車両へのレスキュー作業を行うこと。(後ろから車来る可能性あり2次災害を避けるため)
- 朝の完熟走行開始前までに各ポストは所定の位置に配置完了し、完熟走行中車両列に対して赤旗掲示を行うこと(スタータ含む)
  - ◇ 参加者への赤旗掲示場所を確認させると共に、ポスト要員自身が安全かつ走行車に赤旗を確実に見せることができるポジションを確認することを目的とする
- 基本トラブル、もしくは管制とスタータとのスタート指示以外に使用することはないが、ポスト側の無線動作確認のため管制は適宜各ポストへの確認連絡を行う。ここに返答ない場合には直ちに出走を停止し、ポストへの確認を行うこと
- 人間である以上長時間集中し続けることは不可能である。また天候や生理条件などで、特に1名で部署担当する場合には長時間連続しての役務は控えるべきである。複数名の要員を配備するか、90分程度を目安として出走を停止したうえでオフィシャルの休憩を入れる、若しくはオフィシャル要員の交代を行うこと。交代する場合には、申し送り事項あれば確実にこのタイミングで伝達すること。
- コース安全確認
  - 1台出走の場合：
    - ◇ コントロールタワーでの管制が望ましいが、スタートラインエリア(パドック付近)での管制も可とする。
    - ◇ 前走者がゴールラインを切り、確実にコースから離脱したことを確認したうえで、次走者のスタート指示を出す。
    - ◇ スタートエリアからの管制の場合は、前走者がダンロップブリッジを通過

したのを確認の後に次走者へのスタート指示を出す。

➤ 2台同時出走の場合：

◇ (部会推奨コースでの想定)ギャラリーコーナを境に、前半コース、後半コースに分け、前半側もしくは後半側のみで車両が2台入らないようにコントロールすること

- 管制は前走者がギャラリーコーナ通過(できればポスト2のポイント通過)を確認した上で次走者へのスタート指示を出すこと
- スタータは管制からの指示を確認の上次走者へのスタートを行うこと。
- 管制及びポスト2は、後半部分での前走者の動きを注意をもって監視し、クラッシュ等のトラブルが発生したら直ちに報告し、全ポスト(スタータ含む)に対して後走者へ赤旗掲示し、後走者を止めること
  - 後走車は先ずはポスト1が止めることを試みる、できなければスタータがギャラリーコーナで止める！最後のバックアップとしてポスト2が確実に止めること
  - 停止車両は、できる限り準コースにて、ギャラリーコーナ左手からコース外に排除する。
- 後走者が停止し、コース上に動いている車両がいなくなったのを確認した上で管制はポスト要員に対してレスキュー作業の指示を出す(それまではポスト要員は赤旗掲示での後続を止めることに専念する)。
  - レスキュー指示を受けた上で、必ず消火器をもってトラブル車両に駆けつけること
  - ポスト配置場所とトラブル場所が離れている場合には、無理に向かおうとせず、レスキュー車両が駆けつけるのを待つ。

➤ 3台以上の同時走行

◇ 練習会では3台以上のLAPは行わない！

● その他

➤ オフィシャル要員の構成については、上記の施策を準拠する形で主催者の裁量の範囲とし、出走者との兼任も可とする。

◇ その場合には、川野氏提案の方式をたたき台として、体制を検討すること

➤ 配置するオフィシャルはできる限り十分な経験を有していること。経験不十分の場合にはできる限り経験者と一緒に担当するか十分な教育、ケア等を施すことを検討すること

➤ 最後にトラブル発生時への対応として、オフィシャル担当するものはできる限り最新の救急講習会を受講することを強く推奨します。

◇ できれば各主催クラブに最低1名は定期的に救急講習を受講し、その内容

をクラブ員に伝達することが望ましい。

- ◇ JMRC 中部では、公認競技を開催する際、必ず救急安全委員を設定し、その人員は1年もしくは2年の有効期限での救急講習受講証明を持っていることを義務付けております(JMRC 中部ハンドブック P.37-38 参照)。残念ながら JMRC 中国ではそのような制度はありませんが、いざというときに確実に対応できるようこのような講習はできる限り定期的に受講していくことが強く望まれます。また、この知識はダートラ会場だけでなく普段の生活上で発生するトラブルに遭遇した場合にも役立てることができます。まずはダートラ部会だけでもこのような機会を企画して練習会のみならず競技会主催、及びその他広く参加者を募って開催することを提案します。

- 参考資料：

- JMRC 中部モータースポーツハンドブック：
  - ◇ [http://jmrc-chubu.jp/document/jmrc/regulation/promoter/2026/2026\\_I\\_MRC-Chubu\\_HANDBOOK.pdf](http://jmrc-chubu.jp/document/jmrc/regulation/promoter/2026/2026_I_MRC-Chubu_HANDBOOK.pdf)
  - ◇ P.37-38 に救急安全委員について規定されています
- 安芸高田市消防署救急講習会：
  - ◇ <https://www.akitakata.jp/ja/shisei/section/119/firstaid/firstaidinformation/>
  - ◇ 定期的に救急講習開催、上級救命講習の内容を受講が望ましい。別途個別内容で講習会開催できないかは相談できるかも
- モータースポーツライフセービング機構(L.S.O)：
  - ◇ <https://www.ne.jp/asahi/master/lso/>
  - ◇ モータースポーツ向けのレスキュー講習を開催。中国地区では岡山国際が会員。
- 

以上